

八、中井虎男先生と三豊の天地

時正に中秋。天地愈々寂靜、万象愁く清澄、人各々深い反省と思索に沈潜する時、先生は、九十年を超ゆる偉大な生涯を、静かに閉じられました。それは先生らしい大往生であり、偉大な終焉でありました。その日、偶々私は大野原小学校において、国会報告演説会を開いておりました。私の挨拶は、はしなくも先生に対する追悼の辞で始まり、欽慕の言葉で結ばれることになったのであります。

先生の一生は、南に雲辺寺山を頂点とする阿讃の山並を仰ぎ、西に白く光る燧洋を見下ろす三豊の天地に終始されました。先生は広く深く三豊の自然を愛しいつくしまれました。また凡そ三豊に生を享けた人は、悉く先生の慈顔と温容を仰ぎ、先生の学徳と高風に接する倅せをもつことができたのであります。

人呼んで先生を「三豊聖人」という、むべなる哉であります。先生はその貴い生涯を学理の探究と旧制三豊中学（現観音寺一高）を媒体としての子弟と郷党の教育に傾倒されました。先生は

みずからが天才的な数学者であり、従つて先生の門下よりは、矢野健太郎教授をはじめ数多くの優れた数学者を輩出しております。数学はすべての学問と人間の一切の営みの基礎をなすものであります。先生の門下生が、その学問とその事業を通じて、先生から享けた学術的な解明力と構想力によつて、いかに裨益したかは計り知れないものがあります。先生は、また終戦直後の混乱期に、推されて大野原の町政を預けられたことがありました。常住坐臥、公平と無私を旨とされ、事の中にありて事を説明され、事の外に在りて事に処され、人々の信望と敬愛を集められたのであります。

ここ数年來、先生は病床にふせられ勝ちでありました。そのお姿は正に消えようとするともしびのかほそい点滅にも似たものがありました。しかし先生は、その間にあつても、日夜渝ることなく数理の世界や人生の哲理に深く沈潜され、或いは詩句や日本画を通して芸術の林をも丹念に逍遙されておりました。また病床にありながらも朝夕子弟を思い世を憂えられた、静かな充実した神々しい日常でありました。かくて先生の存在は、われわれ子弟と郷党を導く巨星であり、反省と激励のつきぬ泉であられたのであります。

先生は数学者でありましたが、またそれ以上に教育者でありました。先生は子弟と郷党に父のような犯し難い威厳と、母のような限りないいつくしみを以て接せられました。先生は自分の倅

せよりも人の倅せをこい願われました。人の悦びをそのまま自分の悦びとしてかみしめられました。更に先生には富や地位を求められる俗念は全くなく、その永い生涯を専ら枯淡と清貧の境に終始されました。有限の成功をみずからに求められることなく、只管無形にして無限の成功を子弟と郷党の中に追求されました。真の偉人とはかくの如き方であるということができます。

十月十二日未明、先生はこの世において為すべき一切の事を成し遂げられ、みずからのすべてを子弟と郷党に与え尽され、ともしびの消えるが如く、静かに帰幽されました。先生の人生は更に加算すべき何ものもなく、更に除算すべき何ものもない傑作の人生であり、その終焉もまた神々しく且つ完璧でありました。

三豊は、今日、その道義と学問、人格と成功をその根本において大きく支えてくれた巨人を失いました。三豊の人々はもとより、三豊の山野における一木一草に至るまでが、先生の長逝を悼み、その遺徳を欽慕したのであります。先生の有限の生は十月十二日を以て終止いたしました。先生が残された無限の生命は、とこしえにわが三豊の道標として、いよいよその精彩を發揮し、われわれ後進を導き励ましてくださることを確信いたします。

言葉は尽きないものがありますが、ここに欽慕の至情をしたため、在天の英霊が涼しい微笑を以てこれを楽しられることを祈って已みません。